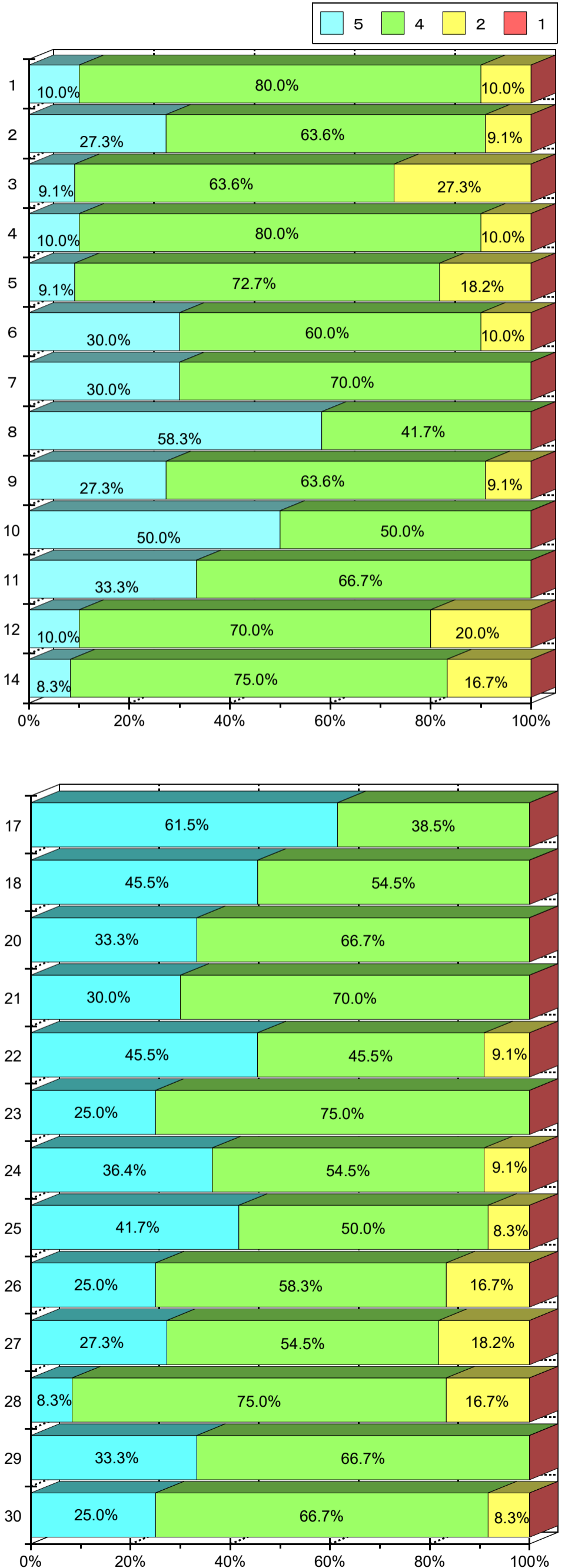


# 明日も行きたい学校づくりのために3学期の学校評価

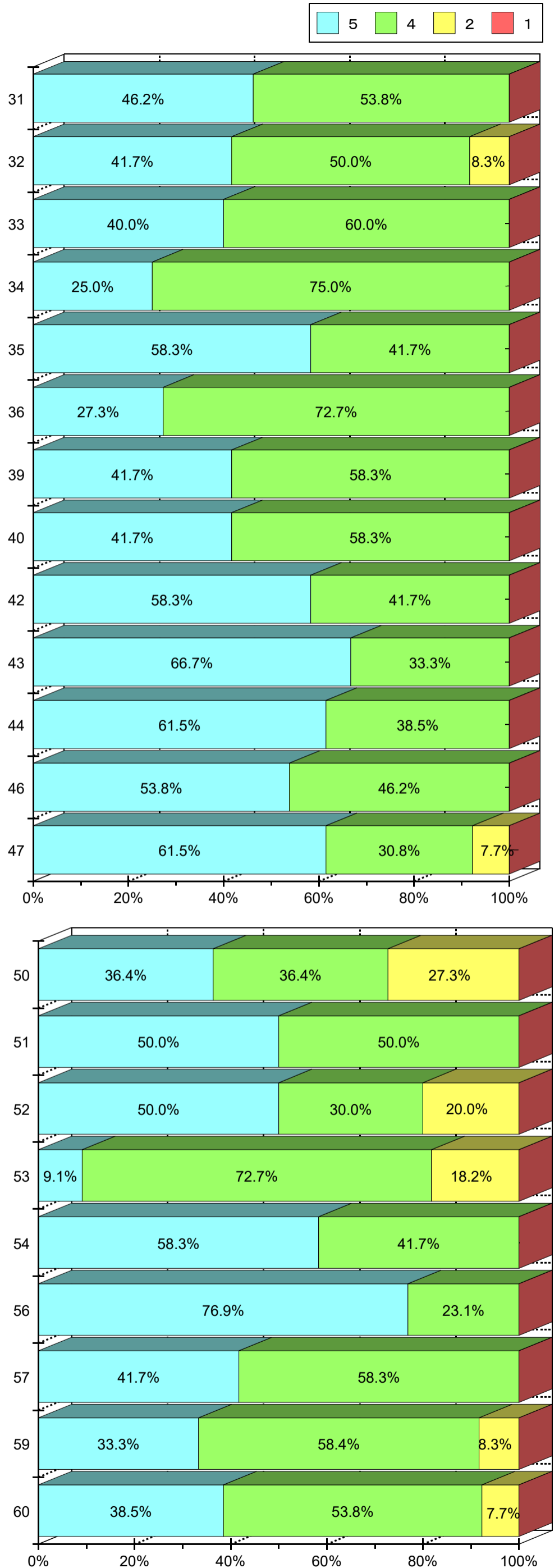
## 教師用 集計結果(1)

- 授業の3ポイント(①目標・課題の明確化②課題解決・思考活動の工夫・確かめ③学習の振り返りと成果の確認)の実践と相互授業参観による授業改善を図ることができたか。  
5 そう思う(1) 4 まあまあ思う(8) 2 あまりそう思わない(1) 1 そう思わない(0)
- 「目標」と「まとめ」のマグネットカードを全教科で実践することができたか。  
5 そう思う(3) 4 まあまあ思う(7) 2 あまりそう思わない(1) 1 そう思わない(0)
- 学カクラスマッチや各教科の小テストや単元テスト、デジタルドリル (navim a)等を通して、基礎学力の定着を図ることができたか。  
5 そう思う(1) 4 まあまあ思う(7) 2 あまりそう思わない(3) 1 そう思わない(0)
- 毎時間、学習基本態度5項目の徹底を図るとともに、月1回「授業改善チェック表」により振り返りながら、授業改善に努めることができたか。  
5 そう思う(1) 4 まあまあ思う(8) 2 あまりそう思わない(1) 1 そう思わない(0)
- 個に応じた学習課題の設定や家庭学習の具体的な指示と見届けにより、家庭と連携しながら家庭学習の習慣化を図ることができたか。  
5 そう思う(1) 4 まあまあ思う(8) 2 あまりそう思わない(2) 1 そう思わない(0)
- 特別支援学級で作成した個別の教育支援計画に基づいた活動を各教科において実践することができたか。  
5 そう思う(3) 4 まあまあ思う(6) 2 あまりそう思わない(1) 1 そう思わない(0)
- 特別支援教育に関する研修を深めるとともに、特別支援教育の視点に立った授業づくりや支援体制づくりを進めることができたか。  
5 そう思う(3) 4 まあまあ思う(7) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 情報活用能力を育成するために、ICT機器の活用を積極的に授業に取り入れる。特に、ロイロノートの活用を図ることができたか。  
5 そう思う(7) 4 まあまあ思う(5) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- ネットワーク上のルールやマナー等、学級活動や各教科等において情報モラル教育の適宜指導を徹底することができたか。(DQworldの活用)  
5 そう思う(3) 4 まあまあ思う(7) 2 あまりそう思わない(1) 1 そう思わない(0)
- オンライン授業やICT機器の利用についての研修を深めることができたか。  
5 そう思う(6) 4 まあまあ思う(6) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 自己の能力や適性、興味等の自己理解を深め、主体的な進路選択ができるように各領域等で計画的に指導することができたか。  
5 そう思う(4) 4 まあまあ思う(8) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- キャリアパスポートを活用しながら、自己の興味・関心に基づく職業観や勤労観が形成できるように指導することができたか。  
5 そう思う(1) 4 まあまあ思う(7) 2 あまりそう思わない(2) 1 そう思わない(0)
- 島内中学校(黒神中、東桜島中)との交流学习により、生徒間の仲間づくりを図るとともに、教師同士の情報交換に努めることができたか。  
→ 3学期は回答不要
- 校区内の小学校(桜州小、桜峰小)との小中連携研修会において作成した共通実践事項に積極的に取り組むことができたか。  
5 そう思う(1) 4 まあまあ思う(9) 2 あまりそう思わない(2) 1 そう思わない(0)
- 校区内の小学校(桜州小、桜峰小)との相互授業参観を積極的に行い、授業改善に努めることができたか。  
→ 3学期は回答不要
- 「心スケール」や「学校楽しいーと」の活用により、生徒の実態把握に努めるとともに、職員間での情報共有に努めることができたか。  
→ 2学期「5 そう思う(81.8%)」で目標達成
- 生徒指導委員会(週1回)の報告内容を確認し、共通実践事項については全職員が確実に取り組むことができたか。  
5 そう思う(8) 4 まあまあ思う(5) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 不登校解消に向けて、SSWやSCを積極的に活用するとともに、外部機関との連携も積極的に進めることができたか。  
5 そう思う(5) 4 まあまあ思う(6) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 学校いじめ防止基本方針に基づき、いじめの認知度を高めるとともに、早期発見・早期対応に努めることができたか。  
→ 2学期「5 そう思う(90.9%)」で目標達成
- 自他の命を大切にすること、命はかけがえのないことを各教科・領域で指導するとともに、カウンセリングスキルを高め、生徒理解に努めることができたか。  
5 そう思う(4) 4 まあまあ思う(8) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 道徳的価値の理解の基、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める道徳授業に努めることができたか。  
5 そう思う(3) 4 まあまあ思う(7) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 道徳の授業を担当だけに任せるのではなく、ローテーション授業の取組など学年部職員が一丸となって、考え・議論する道徳授業を実践することができたか。  
5 そう思う(5) 4 まあまあ思う(5) 2 あまりそう思わない(1) 1 そう思わない(0)
- 人権教育は全ての教育の基本であることを常に意識して全教育活動にあたり、人権感覚を育成することができたか。  
5 そう思う(3) 4 まあまあ思う(9) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 社会の様々な差別や偏見について、各教科や領域等において適宜指導しながら、差別解消に努めることができたか。  
5 そう思う(4) 4 まあまあ思う(6) 2 あまりそう思わない(1) 1 そう思わない(0)
- 生徒会本部や各専門部の取組については、各担当で指導・見届けを確実に行うことができたか。  
5 そう思う(5) 4 まあまあ思う(6) 2 あまりそう思わない(1) 1 そう思わない(0)
- 生徒自身が生徒会活動やボランティア活動等に意欲的に取り組めるようサポートしながら、生徒会の活性化に努めることができたか。  
5 そう思う(3) 4 まあまあ思う(7) 2 あまりそう思わない(2) 1 そう思わない(0)
- 読書旬間や読書週間、毎月23日の子どもと一緒に読書の日、さつまっ子読書週間等の広報・啓発に努め、生徒の読書意欲を高めるよう努めることができたか。  
5 そう思う(3) 4 まあまあ思う(6) 2 あまりそう思わない(2) 1 そう思わない(0)
- 本の読み聞かせや各教科・領域等で、図書の利用や図書館利用を積極的に進め、生徒の読書量を増やすことができたか。  
5 そう思う(1) 4 まあまあ思う(9) 2 あまりそう思わない(2) 1 そう思わない(0)
- 「マグマアスリートタイム」や「体力アップ! チャレンジかごしま」の取組を通して、体力・気力の向上を図ることができたか。  
5 そう思う(4) 4 まあまあ思う(8) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 昼休み運動や長期休業中の体力づくりを奨励し、運動の日常化を図ることができたか。  
5 そう思う(3) 4 まあまあ思う(8) 2 あまりそう思わない(1) 1 そう思わない(0)



教師用 集計結果(2)

- 31 感染症対策(うがい・手洗い・換気等)の徹底を図ることができたか。  
 5 そう思う(6) 4 まあまあそう思う(7) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 32 健康な生活に必要な基礎知識を理解させるとともに、自ら進んで健康な生活を実践しようとする態度や習慣を身に付けさせることができたか。  
 5 そう思う(5) 4 まあまあそう思う(6) 2 あまりそう思わない(1) 1 そう思わない(0)
- 33 性に関する健全な認識を深め、生命尊重・人権尊重の精神に基づいた望ましい行動がとれるよう道徳や特別活動等全教育活動を通して指導することができたか。  
 5 そう思う(4) 4 まあまあそう思う(6) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 34 生活習慣の改善やむし歯治療等、疾病予防と早期治療の啓発に努めることができたか。  
 5 そう思う(3) 4 まあまあそう思う(9) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 35 登下校時に防災ヘルメットを着用し、交通ルールを守り、安全に登下校できるように指導することができたか。  
 5 そう思う(7) 4 まあまあそう思う(5) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 36 日常生活において、地域の危険箇所や安全のために必要な事柄を理解し、進んで決まりを守り、安全に行動する態度や能力を養うことができたか。  
 5 そう思う(3) 4 まあまあそう思う(8) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 37 桜島火山噴火訓練等を通して、地域の自然環境や過去の災害から災害時における危機を知り、自らの判断で安全確保の行動をとれる態度を養うことができたか。(防災ノート)  
 → 3学期は回答不要
- 38 桜島火山噴火に係る危機管理マニュアルを見直し、実効性のあるものにする。また、校区内危険箇所マップについても再度検討することができたか。  
 → 3学期は回答不要
- 39 食事の重要性や健康的な食生活についての知識を理解し、食物からの栄養の摂り方について考え、自ら食品を選ぶことができるようになったか。  
 5 そう思う(5) 4 まあまあそう思う(7) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 40 地域の食文化や食材等に関心をもつとともに、食に関わる人々への感謝や食べ物を大切にしようとする態度を身に付けることができたか。  
 5 そう思う(5) 4 まあまあそう思う(7) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 41 各教科・領域等及び「わくわくお弁当の日」を行事を通して、食育を推進できたか。  
 → 3学期は回答不要
- 42 給食着やマスクの正しい着用、手洗い・うがいによる衛生管理に努め、安心・安全な食事が準備できるよう指導することができたか。  
 5 そう思う(7) 4 まあまあそう思う(5) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 43 給食時の食事マナー(箸の持ち方、姿勢、食べ物を粗末にしないなど)や食後の後片付け等について指導することができたか。  
 5 そう思う(8) 4 まあまあそう思う(4) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 44 定時退校日(スイスイ帰宅デー)の完全実施と業務の計画的な遂行により早めの退庁に心がけることができたか。  
 5 そう思う(8) 4 まあまあそう思う(5) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 45 部活動休養日(週2回)の意義を理解するとともに、生徒の健康状態を見ながら適宜休養をとるよう努めることができたか。  
 → 1学期「5 そう思う(90.9%)」で目標達成
- 46 校内の全体目標である1 Actionと各個人で設定した1 Tryに取り組み、業務改善に対する意識の高揚に努めることができたか。  
 5 そう思う(7) 4 まあまあそう思う(6) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 47 校内アンケートや各種出欠確認等について、Googleフォームを積極的に活用し、業務の効率化を図ることができたか。  
 5 そう思う(8) 4 まあまあそう思う(4) 2 あまりそう思わない(1) 1 そう思わない(0)
- 48 教育公務員として高い規範意識を持ち、法令等を遵守し、不祥事を絶対に起こさないように努めることができたか。  
 → 2学期「5 そう思う(83.3%)」で目標達成
- 49 研修資料等は、サービスファイルに綴じ、いつでも振り返りができるように徹底することができたか。  
 → 1学期「5 そう思う(83.3%)」で目標達成
- 50 研修を各学年部が企画して実施するとともに、研修を企画・運営することで、研修規律の厳正確保に対する意識を高揚することができたか。  
 5 そう思う(4) 4 まあまあそう思う(3) 2 あまりそう思わない(4) 1 そう思わない(0)
- 51 校内研修を通して、教員としての資質向上に努めることができたか。  
 5 そう思う(6) 4 まあまあそう思う(6) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 52 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業改善のために、年1回の研究授業に取り組む。また、外部講師も積極的に招へいすることができたか。  
 5 そう思う(5) 4 まあまあそう思う(3) 2 あまりそう思わない(2) 1 そう思わない(0)
- 53 相互授業参観に積極的に取り組むとともに、校内研修を通して、授業力の向上に努めることができたか。  
 5 そう思う(1) 4 まあまあそう思う(8) 2 あまりそう思わない(2) 1 そう思わない(0)
- 54 毎月実施する安全点検を複数で実施するとともに、職員一人一人が学校施設の安全管理の意識向上に努めることができたか。  
 5 そう思う(7) 4 まあまあそう思う(5) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 55 不審者対応訓練等を通して、不審者への対応や生徒の安全確保について研修を深めることができたか。  
 → 3学期は回答不要
- 56 学級だよりや各種たより等により、学校からの依頼や啓発活動等、情報発信を積極的に行うことができたか。  
 5 そう思う(10) 4 まあまあそう思う(3) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 57 常に家庭との連携を図るとともに、民生委員をはじめとする地域の方々とのコミュニケーションを大切にすることができたか。  
 5 そう思う(5) 4 まあまあそう思う(7) 2 あまりそう思わない(0) 1 そう思わない(0)
- 58 地域との合同体育大会の実施に向けて取り組むことができたか。  
 → 3学期は回答不要
- 59 学校関係者評価委員会や学校運営委員による外部評価を活用し、必要に応じて改善を図ることができたか。  
 5 そう思う(4) 4 まあまあそう思う(7) 2 あまりそう思わない(1) 1 そう思わない(0)
- 60 家庭教育学級や父親セミナー、地域行事に積極的に参加し、地域に支えられる信頼される学校づくりに努めることができたか。  
 5 そう思う(5) 4 まあまあそう思う(7) 2 あまりそう思わない(1) 1 そう思わない(0)
- 61 学校運営協議会(コミュニティスクール)を校区内の小学校(桜洲小、桜峰小)と合同で設置することができたか。  
 → 3学期は回答不要



## 分析〈教師の集計結果から〉

- 「5 そう思う」の割合が高いベスト5は、表1のとおりである。
- 「5 そう思う」と「4 まあまあ思う」の2つを足した割合(%)が、100%となった項目は、61項目(3学期に評価項目から除いた12項目を含む)のうち、38項目であった。  
これは、全ての項目の62.3%である。いわば、この1年間の取組を点数に表すなら、62.3点だと考えるとわかりやすい。「4 まあまあ思う」を自信をもって、「5 そう思う」となるよう努力していきたい。

- 「1 そう思わない」の回答は、1件もなかった。
- 「1 そう思わない」と「2 あまりそう思わない」の2つを足した割合(%)が高いワースト3は、表2のとおりである。
  - ・ 「3 学カクラスマッチや各教科の小テストや単元テスト、デジタルドリル(navima)等を通して、**基礎学力の定着を図ることができたか。**」や「50 **服務研修を各学年部が企画して実施するとともに、**研修を企画・運営することで、**服務規律の厳正確保に対する意識を高揚することができたか。**」については、それぞれの取組が衰退していることは否めない。再度、改善のために検討を図りつつ、実践に向けた共通理解を行う必要がある。
  - ・ 「12 **キャリアパスポートを活用しながら、**自己の興味・関心に基づく職業観や勤労観が形成できるように指導することができたか。」については、毎学期、ワーストランキングに出てきている。キャリアパスポートの活用について、実践に向けた共通理解を図る必要がある。
  - ・ 「52 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業改善のために、**年1回の研究授業**に取り組む。また、外部講師も積極的に招へいすることができたか。」については、令和5年度は、2学期に音楽科・英語科・国語科・社会科の4教科で積極的な取組があった。  
ちなみに、鹿児島市学力向上プログラムにおける校内研究授業・授業研究は、令和6年度から令和8年度までの新たな3年間を迎えることになる。3年に1度は、学習指導案(細案)を作成し、研究授業をしなければならない。  
他の2年についても、年1回の研究授業として、指導略案でよい(また、自身の教科だけでなく、道徳・学級活動、性に関する指導、情報モラル教育等でもよい)ので、積極的に授業改善を図り、指導力向上に努める必要がある。

※ 本校の学校評価の項目は、学校経営の努力点と具体的方策である。学期によって実施しなかったり、すでに十分達成されていると考えるものについては、来年度も今回のように評価項目から省くよう改善し、できるだけ課題を焦点化できるようにしていきたい。ちなみに、十分達成されているとは、「1 そう思わない」が0で、かつ「5 そう思う」が8割としている。

表1 「5 そう思う」の割合が高い設問項目

順	設問項目	割合
1	56 学級だよりや各種たより等により、学校からの依頼や啓発活動等、情報発信を積極的に行うことができたか。	76.9%
2	43 給食時の食事マナー(箸の持ち方、姿勢、食べ物を粗末にしないなど)や食後の後片付け等について指導することができたか。	66.7%
3	44 定時退校日(スイスイ帰宅デー)の完全実施と業務の計画的な遂行により早めの退庁に心がけることができたか。	61.5%
	47 校内アンケートや各種出欠確認等について、Googleフォームを積極的に活用し、業務の効率化を図ることができたか。	
	17 生徒指導委員会(週1回)の報告内容を確認し、共通実践事項については全職員が確実に取り組むことができたか。	

表2 「1 そう思わない」と「2 あまりそう思わない」の割合が高い設問項目

順	設問項目	割合
1	3 学カクラスマッチや各教科の小テストや単元テスト、デジタルドリル(navima)等を通して、基礎学力の定着を図ることができたか。	27.3%
	50 服務研修を各学年部が企画して実施するとともに、研修を企画・運営することで、服務規律の厳正確保に対する意識を高揚することができたか。	
3	12 キャリアパスポートを活用しながら、自己の興味・関心に基づく職業観や勤労観が形成できるように指導することができたか。	20.0%
	52 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業改善のために、年1回の研究授業に取り組む。また、外部講師も積極的に招へいすることができたか。	

## 「1 そう思わない」と「2 あまりそう思わない」の2つを足した割合(%)が高いワースト3

順	1 学期の課題	令和6年度の具体的方策
1	『53 相互授業参観に積極的に取り組むとともに、校内研修を通して、授業力の向上に努めることができたか。(45.5%)』	『学期1回ずつ相互授業参観週間を設定し、授業力の向上に努める。』
2	『5 個に応じた学習課題の設定や家庭学習の具体的な指示と見届けにより、家庭と連携しながら家庭学習の習慣化を図ることができたか。(40.0%)』	『(令和5年度と同文)』
	『6 特別支援学級で作成した個別の教育支援計画に基づいた活動を各教科において実践することができたか。(40.0%)』	『(令和5年度と同文)』
	『12 キャリアパスポートを活用しながら、自己の興味・関心に基づく職業観や勤労観が形成できるように指導することができたか。(40.0%)』	『(令和5年度と同文)』
順	2 学期の課題	令和6年度の具体的方策
1	『4 毎時間、学習基本態度5項目の徹底を図るとともに、月1回「授業改善チェック表」により振り返りながら、授業改善に努めることができたか。(70.0%)』	『(令和5年度と同文)』
2	『12 キャリアパスポートを活用しながら、自己の興味・関心に基づく職業観や勤労観が形成できるように指導することができたか。(60.0%)』	『(令和5年度と同文)』
3	『9 ネットワーク上のルールやマナー等、学級活動や各教科等において情報モラル教育の適宜指導を徹底することができたか。(DQworldの活用)(50.0%)』	『(令和5年度と同文)』
順	3 学期の課題	令和6年度の具体的方策
1	『3 学カクラスマッチや各教科の小テストや単元テスト、デジタルドリル(navima)等を通して、基礎学力の定着を図ることができたか。(27.3%)』	『各教科の小テストや単元テスト、デジタルドリル(navima)等を通して、基礎学力の定着を図ることができたか。』
	『50 服務研修を各学年部が企画して実施するとともに、研修を企画・運営することで、服務規律の厳正確保に対する意識を高揚することができたか。(27.3%)』	『(令和5年度と同文)』
3	『12 キャリアパスポートを活用しながら、自己の興味・関心に基づく職業観や勤労観が形成できるように指導することができたか。(20.0%)』	『(令和5年度と同文)』

## 《令和5年度総括》

- 毎学期出てきた課題について、職員一人一人が意識し、その解決に向けた取組が行われている。そのため、学期を追うごとに評価(数値)が上がってきている。
- 以下の取組にまだ課題がある。校務分掌上の組織(係会)を通じて、改善に向けた取組をしっかりと考え、全員で解決を図っていきましょう。
  - 「確かな学力の定着」(学業指導係)
    - 『3 学カクラスマッチや各教科の小テストや単元テスト、デジタルドリル(navima)等を通して、基礎学力の定着を図ることができたか。』
    - 『4 毎時間、学習基本態度5項目の徹底を図るとともに、月1回「授業改善チェック表」により振り返りながら、授業改善に努めることができたか。』
    - 『5 個に応じた学習課題の設定や家庭学習の具体的な指示と見届けにより、家庭と連携しながら家庭学習の習慣化を図ることができたか。』
  - (特別支援教育係)
    - 『6 特別支援学級で作成した個別の教育支援計画に基づいた活動を各教科において実践することができたか。』
  - (教育方法係)
    - 『9 ネットワーク上のルールやマナー等、学級活動や各教科等において情報モラル教育の適宜指導を徹底することができたか。(DQworldの活用)』
  - (キャリア教育係)
    - 『12 キャリアパスポートを活用しながら、自己の興味・関心に基づく職業観や勤労観が形成できるように指導することができたか。』
  - 「教職員の資質向上」(研修係)
    - 『50 服務研修を各学年部が企画して実施するとともに、研修を企画・運営することで、服務規律の厳正確保に対する意識を高揚することができたか。』
  - (教育方法係・研修係)
    - 『53 相互授業参観に積極的に取り組むとともに、校内研修を通して、授業力の向上に努めることができたか。』